

学校関係者評価委員会報告書

令和7年3月31日

旭川歯科学院専門学校

<ご報告>

本校が行った令和6年度学校自己評価に基づき、学校関係者評価委員会書面会議で行っていただきました評価結果につきましてご報告いたします。

みなさまからいただきました評価につきましては、本校の教育活動および学校運営全般の改善につなげてまいります。

<学校関係者評価委員会会議>

令和7年1～3月 書面にて評価をいただく

委 員 安田佳正委員（旭川市議会議員）
竹川政範委員（旭川医科大学歯科口腔外科学講座教授）
池田卓平委員（元 公立小中学校長）
山本 浩委員（元 道立高等学校 事務長）
三宅和博委員（北海道歯科技工士会旭川支部会 会長）

事務局 校 長 岩田谷 隆
運営委員長 江端 正祐
副校長 西嶋 潤一
事務長 森田 慎悟

旭川歯科学院専門学校 令和6年度の改善状況 学校自己評価に対する意見書

(1) 建学の趣旨と教育の方針（教育理念・目標）

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・学校の建学の趣旨と教育の方針は生かされているか。	3.2	0.2pt下降	(学校側現状説明) ミスマッチを防ぐために、オープンキャンパス等で、衛生士資格の現状や本校の考え方を周知し、複数回の参加を呼びかけている。昨年春の61回生30名の入学に対し、令和7年度の入学生（62回生）は現在までに34人という状況である。
・将来的展望を踏まえて学校の将来構想が描かれているか。	3.1	0.2pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 今後も学校の内容の周知を図っていきたい。 入学予定者は36名となっている。
・学校の建学の趣旨、教育の方針、将来構想は学生、保護者等に周知されているか。	3.4	0.3pt上昇	

(2) 学校経営方針（学校運営）

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・教育理念、目標に沿った学校経営方針が策定されているか。	3.2	0.2pt下降	(学校側現状説明) 教職員を6月に1名採用し、正規の衛生士教員6名体制を整えた。 1名について今年度は補助的な役割だったが、次年度からは組織的な分担が可能になる。
・学校経営方針に基づき、組織は有機的に機能しているか。	3.1	0.2pt上昇	(学校関係者評価委員からの意見) 組織体制の整備に努めているのは良い。 (学校側から) 教員が確保できたことに合わせて、いかに組織的な動きができるか、今後とも体制を整備していきたい。
・人事、給与に関する規定等は整備されているか。	3.4	0.1pt上昇	
・地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか。	3.3	不変	
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	3.3	不変	

(3) 教育活動（各学年指導計画）

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・教育理念、目標に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか。	3.4	0.1pt上昇	(学校側現状説明) カリキュラム改訂の検討を行い、必要な科目や単位を取捨選択することで、国家試験合格に向けた新カリキュラムを令和7年度入学生から実施することで、認可を受けた。 授業担当教員も6人体制を整え、組織的に個々の教員のレベルアップにつなげるよう、研修機会や予算を確保し、学術大会等での発表機会も確保している。
・カリキュラム（実習等を含む）は体系的に編成され学習時間の確保は明確化されているか。	3.4	0.1pt上昇	(学校関係者評価委員からの意見) 教育課程の編成や指導計画（カリキュラム）の作成に関して、根本的な見直しを図ったのは良い。
・成績評価、単位認定、進級、卒業の基準は明確化されているか。	3.2	0.2pt下降	(学校側から) 新カリキュラムが有効に活用できるよう、検討・確認を進めていきたい。教員の研修体制もさらに充実させたい。
・教育の方針（人材育成）達成に向けた授業担当教員を確保しているか。	3.1	0.1pt上昇	
・教員の先端知識、技能等の習得及び指導力育成などの資質向上のための取り組みは行われているか。	2.6	0.2pt上昇	

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・就職率の向上が図られているか。	3.6	不変	(学校側現状説明) 就職率は求人数が学生数の20倍を超える状況で、自治体職員や総合病院からの求人も増えてきている。（令和6年4月、日赤旭川口腔外科に1名採用） 令和6年3月の国家試験は、留年後卒業の学生が不合格だったが、3年間で卒業した学生の合格率は100%であった。
・国家試験合格率の向上が図られているか。	3.4	0.1pt下降	学生が多様化し、進学校出身者と定時制・通信制出身者が混在している。通信制の場合は登校日数の少ないコースからの学生が生活習慣を作れず休学するケースもあり、今後、対応したい。卒業後、就労条件の違いなどから早期退職するケースもあり、相談体制を整えたい。
・退学率の低減が図られているか。	2.8	0.8pt下降	(学校関係者評価委員からの意見) 国家試験対策不合格者に対する支援を充実させたい。 社会の変化が激しい中、学生の状況も大きく変化してきていることから、相談機会の拡充や相談体制の強化に努める必要がある。
・卒業後の生徒のフォローアップなされているか。	2.6	0.8pt下降	(学校側から) 卒業後、国試不合格者に対して、運営委員会も含めサポート体制を作っている。 就職後の学生に対しても相談できる体制を確立したい。

(5) 学生支援

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・進路、就職に関する支援体制は整備されているか。	3.6	0.1pt上昇	(学校側現状説明) 一人暮らしの学生に対しては、業者から早期にアパート等を紹介する体制を作ることで、同じ建物に何人かの学生が住むケースも出て、良い環境を作ることができている。 健康管理については今までもできており、コロナ等でもクラスターを作ることはなかった。教職員が増えたことで、今後、相談体制を組織化していくことが課題であり、保護者の多様化により、経済的状況が悪い学生が出ていることも課題となっている。 (学校関係者評価委員からの意見) アパートの紹介まで行っていることに、頭が下がる思いです。 (学校側から) 多様化する保護者、学生のニーズに対して、担任任せにせず組織的に対応していきたい。
・学生相談に関する体制は整備されているか。	3.1	0.1pt下降	
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	3.1	0.1pt下降	
・学生の健康管理を担う体制はあるか。	3.1	0.2pt下降	
・学生への生活環境への支援は行われているか。	2.8	0.2pt下降	
・保護者と適切に連携しているか。	3.3	0.1pt上昇	
・卒業生への支援体制はあるか。	2.8	0.3pt下降	

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	3.3	0.4pt上昇	(学校側現状説明) 施設が老朽化する中で、ファントム室の器材を更新することが出来、各種の設備の更新を計画的に進めている。 エアコンについて、今年度、建物全体の半分の改修が必要となり、出費がかさんだ。 (学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 校舎が築20年となり、様々な設備等で老朽化、故障等が発生する。計画的に対処していきたい。
・学内外の実施施設等について十分な教育体制を整備しているか。	3.3	0.3pt上昇	
・防災に対する体制は整備されているか。	3.3	0.1pt下降	

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・学生募集活動は適正に行われているか。	3.6	0.1pt上昇	(学校側現状説明) 令和7年度から年間授業料40万円を50万円に値上げしたことで、入学者減の心配もあったが、何とか34名までは確保した。 学生募集にあたっては、歯科衛生士、学校の現状を正しく伝え、十分理解したうえで入学させることが、その後の学生生活の充実につながると考え、広報活動を展開している。 (学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 正確に学校の内容を伝える募集活動を行い、学生の目標達成を手助けする学校体制を確立したい。
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	3.4	0.1pt下降	
・学費等納入金は妥当なものとなっているか。	3.4	0.1pt上昇	

(8) 財務

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・中期的に学校の財政基盤は安定しているか。	3.2	0.3pt下降	(学校側現状説明) 本来、計画的に無駄を省いた予算措置を行っているが、エアコン更新等、突発的な大規模な出費も多く、今のところは歯科医師会の財政に余裕がある中でまかなっている。 入学者を40名程度確保することができれば財務基盤もより安定すると考えている (学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 細かな部分でも節約の意識を持たせ、あわせて学生には不自由のない学校生活を送らせた い。
・予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3.5	0.1pt上昇	
・財務について会計監査が適正に行われているか。	3.7	0.1pt上昇	
・財務情報公開の体制整備はできているか。	3.7	0.2pt上昇	

(9) 地域社会貢献

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・臨地実習等を通して生徒、教員による地域社会貢献を行っているか。	3.3	0.2pt上昇	(学校側現状説明) 地域に開かれた学校を目指し、臨地実習等で近隣の幼稚園、小学校中心に実習体制を組み、今年度の学校祭でも地域中心に公開を行った。(来場者数約150名) (学校関係者評価委員からの意見) 社会貢献は、高等教育機関の責務と考えているが、コロナ後、ここまで充実が図られるようになったことは高く評価されるに値すると思う。 (学校側から) 地域に学校を開くことが学生の成長に大きく関与する、そのことを踏まえながら教育活動を行いたい。

(10) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	前年比較	令和6年度の改善状況 学校自己評価に対するご意見
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされているか。	3.6	0.1pt下降	(学校側現状説明) 道の担当課と連携し、適正な学校運営に努めている。 個人情報の管理、逆に公開すべき情報の公開についても、適正に行っている。 (学校関係者評価委員からの意見) 特になし (学校側から) 保護者、学生、地域社会、それぞれの目を意識し、コンプライアンスを重視しながら教育活動を行いたい。
・個人情報に関して、その保護のための対策がとられている。	3.1	0.3pt下降	
・学校自己評価の実施と問題点の改善を図っている。	3.0	0.3pt下降	
・学校自己評価結果を公開している。	3.3	0.2pt下降	

☆その他ご意見があればお書きください。

(学校関係者評価委員からの意見) 創立60周年記念誌をいただきました。学校への理解が深まります、有難うございます。 入学者の増、安定に向け、「医療」という崇高な職業と求人など女性に適していることを伝えて欲しいと思います。 卒業式に参加させてもらいました。先生への感謝の言葉が印象的でした。校歌は生徒の声が聞きたかったです。 ライナーネットワークで歯科ドクターの話が連載され、目に留まったことがあり、子どもの話だったと思います。それから気にするようにしています。難しい話は飛ばしてしましますが、「広報」の一助にできるかと思います。

(学校側から)
ライナーの記事については、オープンキャンパス等で活用しています。
歯科衛生士、歯科医療について、正しい理解をしていただけるような広報活動を展開します。